

<第4321回>

目的地：高取山（奈良）

担当者：時本

実施日：2022年12月11日（日）

形式：初級ハイキング

費用：¥1,440円（大阪阿部野橋駅発着、（720円（電車）×2）

参加者：17名

天気：晴れ

行程：

大阪阿部野橋駅（8:50）⇒（9:36）壺阪山駅〔集合〕〔約120m〕（9:48）⇒（10:58）壺阪寺〔約300m〕（11:08）  
⇒（11:52）高取城跡入口（12:00）⇒（12:30）高取山（高取城跡・昼食）〔583.6m〕（13:10）⇒（13:32）国見  
櫓跡〔約280m〕（13:38）⇒猿石〔約475m〕（13:44）⇒（14:15）宗泉寺〔約280m〕（14:20）⇒（14:30）砂防公  
園（ティータイム）（15:15）⇒（15:50）壺阪山駅〔解散〕⇒大阪阿部野橋駅

感想：

今年は寒い冬と聞いていましたが、高取山例会を実施した日は穏やかで、12月にしては暖かい日でした。今年いっぱい転居に伴い大阪青雲会を去られるKさんも参加されていたので、本日の例会が一般例会としては最後になることから、最後尾をお願いすることにしました。（注：Kさんは、その後納山祭当日、賛助会員として残られることになりました。良かったです。）

駅を出発して暫くは昔からの景観を残した街並みを進みます。途中、車が頻りに往来する車道を少し歩き、壺阪寺参道入口で舗装道から離れて登山道に入ります。ところがその前後で、私が喋りながら歩いてきたため、登山道への分岐を見落とし、走って追いかけていただいたKさんに登山道への入口を通過してしまっていることを教えていただきました。Kさん、ありがとうございました。

登山道の坂を登っていくと急に視界が開け、壺阪寺に到着しました。壺阪寺で休憩後、黄葉のきれいな場所を通りました。この区間以外にも山にはまだ黄葉が少し残っていて、思い出したように私たちの目を楽しませてくれました。その後も登山道を歩いて徐々に標高を上げ、高取城跡入口で小休止しました。ここで小休止中、Fさんが上の方から皆さんの写真を撮っておられたので、その場所まで登ってみると、なるほど全体が見渡せます。そこで、掲示板アップ用にとFさんの了解を得て、私も同じ場所で撮影しました。

高取城は、岡山の備中松山城、岐阜の美濃岩村城とともに日本三大山城の一つと言われていますが、三城の中でも頭一つ抜き出て、日本一の山城と言っても過言ではないと思います。高取山頂（天守閣跡）が近づくと大きな石垣が次々と現れますので、先回りしてそのうちの一つの石垣の上から皆さんを撮影しました。高低差がある写真で皆さんにポーズをきめていただいて良かったです。

高取山頂（天守閣跡）に到着後、集合写真を撮影しました。三角点の標柱を入れて写真を撮影することも考えましたが、後ろの大和盆地や二上山等を背景にした方が良い写真が撮れるのではと思い、敢えて景色が見えやすい石垣の端に近いところに並んでいただいたのですが、当初思っていたほどには景色は写らず、結局どこで撮影した写真かわからなくなりました。でも実際に高取山頂で撮影したことは、参加された方全員が証人となっただけのはずです。その後、頂上は少し風が吹いていたので寒いということで、一段下の場所に移動し昼食としました。寒いといっても一段下に移動すると殆ど風はなく、食事場所として寒さを意識するほどではありませんでした。

昼食後どこでティータイムとするかについて、何人かの方は下の方はティータイムに適した場所が

ないのではないか、だからいつも頂上で昼食後にティータイムを続けたと言われましたが、昼食後の満腹感のある時から少し経った方が良かったことや、頂上に長時間いると寒くなるので標高が下がった方が良かったことを考え、少し広い場所があれば休憩できると説明し、後刻にティータイムをとることにしました。その会話の最中、Kさんがガスを使用できるかどうか分からないが下に公園があったと思うと言われ、そのこともティータイムを後でとることを後押ししてくれました。

高取山頂を出発すると、後は基本一方的に下りです。途中、例会案内に記載したように、国見槽に寄って大和盆地や麓の高取の街を俯瞰し、例会では行く機会がほとんどなかった宗泉寺も訪れました。宗泉寺は手入れが行き届いているきれいな境内で、山の中腹にあるだけに意外感がありました。また私達が行ったときは誰もおらず静寂で、それだけに厳かさを感じました。

宗泉寺を出発し舗装道路のすぐ手前まで下つてくると、左手に交野市にある「星のブランコ」をずっとミニチュアにしたつり橋を模した橋が見えてきました。何があるのだろう思いながら近づいてみると、高取山頂上でKさんが言われていた公園（砂防公園）でした。Kさん、良い記憶力です。この公園、思いのほか立派で、20名程度ならティータイムができるほどの規模の東屋があります。また、敷地も大きく、川が近くにあって視界が広がっていたこともあり、気持ちよく休憩ができました。最初に「星のブランコ」のミニチュアを見たときに、Oさんは、来年3月に担当される星田連山例会でも「星のブランコ」を通る、といったことを話されていました。ティータイムでは、Wさんに甘酒を振舞っていただきました。ほんのり甘くおいしかったです。暖かいことも良かったです。Wさん、重かったです。ありがとうございました。また、Sさんから柿をいただいたり、他の方からも差し入れをいただきました。ありがとうございました。

ティータイムでゆっくりしすぎた影響もあって、壺阪寺駅に到着する少し前から、ほんのわずかな小雨が降ってきました。とはいっても傘をさすほどではなく、全行程、雨に降られなかったと言っても良いと思います。12月の慌ただしい時期、参加していただきました皆様、ありがとうございました。なお後日談ですが、見学のHさんから入会申し込みをいただき、初級ハイキング担当者として役割を果たせて良かったと思いました。